



## 千代田区立番町幼稚園

園長 美越英宣  
副園長 荒木久子  
愛児会会長 森尚大

所在地 東京都千代田区六番町 8  
電話 03-3263-3725  
FAX 03-3263-3743  
最寄り駅 JR・地下鉄 市ヶ谷・四ツ谷駅

## I 教育の概要

## 1 幼稚園・地域の特徴

明治時代からの閑静な住宅街の中にあり、前身となる番町高等尋常小学校附属幼稚園から 137 年の歴史を有している。地域との関わりも深い。昭和初期からの保護者組織である「愛児会」は P T A 組織として、現在に続いている。小学校が同じ敷地にあるため、互いの教育活動を常に見合うことができ、年間を通じて計画的に交流活動を行っている。幼稚園専用の前庭には、カキやナツミカン、アンズなど果物のなる樹木があり、四季折々の植物を子どもたちが栽培している。一人一人の子どもが園の中で輝き、学びを深めていけるよう、充実した保育を実施している。

## 2 教育目標

## (1) 幼稚園の教育目標

人間尊重の精神に基づき、自己を十分に発揮しながら主体的に行動し、友達との関わりの中で互いのよさを認め合う、知・徳・体バランスのとれた心豊かで健康な幼児の育成をめざし、次の目標を設定する。

- 考える子（主体的に生活や遊びを楽しむ子ども）
- 思いやる子（自分も相手も大切にできる子ども）
- やりぬく子（最後まで諦めずにやり遂げる子ども）

## (2) 幼稚園の教育目標を達成するための基本方針

- ◎教師との信頼関係を基盤に情緒の安定を図り、伸び伸びと自分の思いを表現して活動する中で、主体的に行動する喜びと、充実感が味わえるようにする。（自立心）
- ◎自然に触れる豊かな体験を通して心を動かし、興味や関心を広げ、豊かな感性を育み、知的的好奇心や探求心を培う。（思考力の芽生え 自然との関わり・生命尊重）
- ◎友達と十分に関わって遊ぶ中で、言葉で互いの考えを伝え合い、集団の中で自己の力を付ける等、互いを尊重する態度や道徳性の芽生えを培う。（協同性 道徳性・規範意識の芽生え 言葉による伝え合い）
- ◎年齢の異なる幼児や小学生、近隣の保育所、地域の方々等との関わりを重視し、身近な人への憧れの気持ちや自己有用感を高め、持続可能な社会作りのための課題解決に必要な能力・態度の基礎を培う。（社会生活との関わり）
- ◎幼児が互いの違いに気付いたり、諸外国の多様な文化や、障害のある人たちに触れたりする中で、受け入れ合い、認め合う態度や人権感覚を身に付ける。（協同性、社会生活との関わり、道徳性・規範意識の芽生え）
- ◎身体を十分に動かして遊ぶことで体力向上を図るとともに、すすんで運動しようとする意欲や失敗を恐れずに挑戦する態度と安全に対する構えを養い、健康な心身を育む。（健康な心と体）
- ◎身近な環境に興味や関心をもち、主体的に関わる体験を積み重ねていく中で、考えたり工夫したりして諦めずにやり遂げる喜びや、創造・探究・表現する喜びを味わえるようにする。（思考力の芽生え 豊かな感性と表現 数量や図形・標識や文字などへの関心・感覚）
- ◎家庭や地域、関係機関等と情報を共有し連携を強化し、組織的、計画的に教育活動の質の向上を図り、学校評価を生かした社会に開かれた特色ある番町の教育を充実・発展させていく。

## 3 指導の重点

## (1) 教育課程編成、実施にかかわる指導の重点

- 生きる力の基礎を育むために、3年間を見通し、組織的・計画的に教育を行う。（全領域）
  - 【3歳児】教師との信頼関係を基盤に、安心して生活し、自分の好きな遊びを十分に楽しむ。
  - 【4歳児】いろいろな活動に興味や関心をもち、自分の気持ちを十分に表出し、意欲的に遊んだり、友達との関わりを楽しんだりする。
  - 【5歳児】主体的に生活や遊びを進めていく中で、友達と互いのよさを認め合い、力を発揮する満足感や、やり遂げる達成感を味わう。
- 遊びや生活に主体的に取り組む中で、自分の力を発揮する充実感や、心や体を十分に働かせる満足感を味わえるよう、個に応じた教材や指導の工夫を図る。（全領域）
- 知的好奇心を育み、探究する楽しさを味わえるよう、幼児の実態を適切に把握し、直接体験を大切にされた意図的な環境や指導の工夫を図る。（環境・表現）
- 季節や発達段階に応じて、身近な動植物や自然事象に親しみ、遊びに取り入れ、興味や関心を深めていけるように、実践、共有、振り返りをし、指導の工夫を図る。（環境・表現）
- 友達と共に様々な体験を重ねる中で、してもよいことやいけないことが分かり、相手の立場に立って行動するようになるとともに、きまりを守る必要性が分かり、すすんで守ることができるよう、指導の工夫を行う。（人間関係・言葉）
- 自他の心と体を大切にしようとする気持ちを育めるように、状況に応じた言葉の使い方やプライベートゾーンの理解など、生命（いのち）の安全教育を推進するとともに、人権を尊重した関わりやコミュニケーションの在り方を身に付けられるようにする。（健康・人間関係）
- 豊かな国際感覚を育むため、ALTとの「Let's play together」での関わりの中で、幼児が外国語を身近に感じ、自分からコミュニケーションを図る機会を設定するとともに、特色ある教育活動「中華獅子舞の鑑賞」や「ハワイアンミュージック&フラダンスにふれる」を実施し、学校2020レガシーに位置付ける。（環境・表現・言葉）

- 社会とのつながりの意識や日本の文化に親しむ気持ちを育むために、特色ある教育活動の意図的・計画的活用を図る。また、町会をはじめとした地域との関わりや、「山王祭」等の行事を積極的に保育に取り入れ、伝統文化に親しんだり、社会や地域とのつながりを深めたりできるようにする。(環境・表現・人間関係)
- 一人一人の心身の発達や特性及び地域の実態に応じた指導を行えるよう、巡回アドバイザーやスクールカウンセラー、園内の教職員の他、特別支援学校のセンター的機能の活用など、関係諸機関と連携し、充実した園内委員会を実施する。(環境・人間関係)
- 一人一人の幼児の理解を深め、よさや可能性などを伸ばす指導を行うために、関係諸機関と連携しながら発達や障害の特性を学ぶとともに、「はぐみ千代田」を活用し、「一人一人に合わせたインクルーシブ教育」を充実する。(環境・人間関係)
- ◎自信をもち、目的に向かって最後まで諦めずにやり遂げる力を育むために、友達と互いに認め合い、集団の中で自己を発揮し、葛藤を乗り越えながら成就感や達成感が味わえるようにする。(人間関係・健康)
- ◎多様な体の動きを経験し、主体的に体を動かして遊ぶことを楽しむとともに、バランスの取れた心身の発達を促すことができるよう、したりできるよう、運動能力測定の結果も活用しながら、「朝のスポーツタイム」「コーディネーショントレーニング」を充実させて、運動遊び年間指導計画に基づいた指導の工夫を図る。(健康)
- PTA(愛児会)との連携や「学校運営協議会・幼稚園運営連絡会」の内容の充実、地域の方との交流などを通し、家庭や地域、関係諸機関との連携の更なる充実を図る。
- 主体的に行動し、心豊かな幼児を育てるため、特色ある教育として三つの柱、『わぁ!すごい!出会い』『へえ!そうなんだ!共感』『えっ!?おもしろい!創造』を実施する。  
『わぁ!すごい!出会い』では、本物に触れる機会や多様な文化に触れる機会を大切にし、豊かな感性や表現を養う教育活動を展開する。  
『へえ!そうなんだ!共感』では、保護者や地域の力を活用したり、共に経験したりすることで、社会に開かれた教育活動を展開する。  
『えっ!?おもしろい!創造』では、多様な体験の中で、幼児が十分に探究できる教育活動を展開する。(健康・人間関係・環境・言葉・表現)
- 健康な心と体の育成のために、弁当給食や栽培物を調理して食する経験を通して、教師や友達と食べる喜びや楽しさを味わったり、様々な食べ物に興味や関心をもったりできるような指導の工夫を行う。

## (2) 環境の構成

- 豊かな感性や表現力を育て、創り出す喜びを味わえるように、特色ある教育活動や、「とうきょうすくわくプログラム推進事業(番町ラボ)」を活用して、幼児が主体的に心を動かす体験を重ねられる環境の充実を図る。
- 興味や関心のあることにじっくりと取り組んだり、周りの幼児と共有したりすることで、知的好奇心を育み、探求する楽しさを味わえるように、本、ICT機器、カメラ等を有効に扱えるよう環境を設定する。
- 日本の文化や季節行事や、諸外国の文化に関心をもてるよう、定期的に廊下や階段など共有部分の園内の掲示を工夫するとともに、図書館司書と連携した絵本コーナーなどを設置する。また、特色ある教育活動を通して、諸外国の文化に触れる楽しさを親子や友達とも共有できる場を設定する。
- 様々な人と関わる楽しさや憧れ、親しみの気持ちをもつことができるよう、併設小学校との交流を、近隣の保育園も交えて計画的に実施する。また、教員同士で保育や授業を見合う機会を設定し、地域の幼稚園・保育園・小学校が互いに学び合いながら連携を深めるようにする。
- ◎友達と一緒に共通の目的に向かい、話し合い、葛藤も失敗も経験しながらやり遂げることができるよう、「親子スポーツデー」「番町子ども劇場」「うめランド」などの行事を設定する。
- 幼児理解に努め、一人一人の発達や特性に応じた教育的ニーズに最も的確に指導を行えるよう、クールダウンスペースの確保、ユニバーサルデザインを踏まえた環境設定など、指導方法の工夫して、合理的配慮を行った教育を実施する。

## (3) その他

- 保護者や地域社会と共に子どもたちを健やかに育ていけるよう、園公開や保育参加、少人数で参観する「保育参観ウィーク」、保護者と幼稚園が共に企画・運営する「親子で遊ぼう」、保護者向けの講演会などを実施する。保護者のニーズに合わせて相談しやすい子育て支援の機会を保障する。
- 預かり保育では、昨年度までの幼児の実態に合わせた教材研究や環境の工夫をしてきたことを生かし、更なる保育の充実を目指す。また、教育課程と預かり保育を担当する教員が互いの教育を理解し、幼児の様子を共有することで、園全体の保育の質を高めていくことができるようにする。
- 幼児が安全で健康に必要な習慣や態度を身に付けることができるよう、毎月の安全指導の他、警察や保護者と連携した指導を行う。
- 研究保育を区内小学校、幼稚園、保育所に公開する「ふらっと番町」を実施し、区内での校種、施設類型を越えた教育の充実を図るとともに、その成果等を教育の質の向上に活かす。
- 教職員が、ICT端末や、AI生成を活用することで、効率的で確実な情報共有や円滑な業務を遂行するとともに、働き方改革の推進を行う。
- 校庭や講堂の割り当て時間を活用しながら、様々な遊びに意欲的に取り組み、最後まで遊ぶ楽しさを感じる用事を育んでいきたい、園内研究会では、実態や発達に合わせて校庭、前庭、ピロティなどの活用の仕方を工夫し、毎朝の「スポーツタイム」や食後の戸外遊びの充実を図る。

## 4 教育時間

	I	II	III	IV	備考
5歳	4月7日～ 4月9日	4月10日～ 3月18日			水曜日 8時45分 ～12時55分
	8時45分～ 11時30分	8時45分～ 13時55分			
4歳	4月7日～ 4月9日	4月10日～ 3月19日			水曜日 8時45分 ～12時50分
	8時45分～ 11時25分	8時45分～ 13時50分			
3歳	4月9日～ 4月10日	4月13日～ 5月7日	5月8日～ 7月3日	7月6日～ 3月19日	水曜日 8時45分 ～12時45分
	8時45分～ 10時00分	8時45分～ 11時20分	8時45分～ 12時45分	8時45分～ 13時45分	

## II 現況

### 1 園舎施設・規模一欄

現園舎	起工 S 46・8・19	竣工 S 47・3・2
園舎構造	鉄筋コンクリート2階	
園舎面積	828㎡	保育室(6) 409㎡ 職員室 56㎡
あそび場	小学校と共用(1,7498㎡ ピロティを含む)	

### 2 組編成 (5月1日現在)

年齢	組名	男(名)	女(名)	計(名)
3歳児	もも組	13	9	22
4歳児	さくら組	10	6	16
5歳児	うめ組	8	15	23
合計		31	30	61

### 3 所在地



### Ⅲ 沿革の概要

明 22.11.22	番町尋常高等小学校附属幼稚園として開設	昭 13. 4. 1	東京都永田町尋常小学校に併設
明 34. 4.10	新園舎落成	昭 13. 4. 4	入園児73名1組編成で開園
昭 5. 8. 1	夏の幼稚園第1回開始	昭 15. 4. 1	1組増設し2組編成となる
昭 7. 4. 1	東京市麹町区番町幼稚園となる	昭 19. 4.28	戦時非常措置のため休園する
昭 19. 5.25	大東亜戦争のため休園	昭 21. 4.15	再開園
昭 20. 5.25	空襲により被災	昭 22. 6. 1	千代田区立永田町幼稚園と改称
昭 22. 4.14	千代田区立番町幼稚園として再開	昭 24. 4. 6	1組増設し3組編成とする
昭 27.11.22	幼稚園創立記念式第1回挙行、門標をかける	昭 26. 4.13	幼児増加に伴い、 3階図書準備室を保育室とする
昭 28.11.22	園歌制定	昭 30. 9. 1	1組増設し4組編成とする
昭 29.11.23	幼稚園同窓会発会	昭 33.11.20	放送教育全国大会で研究発表
昭 30. 3.15	機関誌発行 園旗制定	昭 34. 2. 3	放送教育研究発表
昭 30. 5.24	東京都教育庁指導部研究協力校として発表	昭 39. 5. 7	小学校増設により、 1階4教室を保育室に改造使用
昭 33. 5. 8	文部省実験幼稚園として発表	昭 40. 6. 1	東側空地を整備し菜園とする
昭 34. 5.22	「道徳教育」について発表	昭 41.12.10	「よい歯の幼稚園」として 全国、都、区より表彰される
昭 34.11.22	創立70周年記念式及び研究発表	昭 43.11.13	創立30周年記念式典挙行 園旗、園歌制定
昭 35. 2. 2	都教育庁指導部研究協力園として発表	昭 49. 1.31	交通安全教育研究発表会
昭 36.11.22	新給食場竣工	昭 49.11.21	交通安全教育研究発表会
昭 43.11.11	公費により借地の園庭を買収	昭 52. 1.27	千代田区幼稚園公開保育
昭 44.10.23	創立80周年記念公開保育研究発表	昭 53.11.20	40周年記念式典挙行
昭 44.11.22	創立80周年記念式挙行 記念同窓会挙行	昭 54. 4. 1	3歳児保育を開始する
昭 47. 3. 2	新園舎落成	昭 57. 6.29	千代田区幼稚園公開保育
昭 48. 1.25	学校公開並に公開授業報告	昭 61.12. 8	健全育成事例研究発表会
昭 48.10. 4	あそび場「スロープ・みんなのうち」落成式	平 元. 3. 4	創立50周年記念式典挙行
昭 49. 3. 6	千代田区教育研究協力園として「友だち関係の 育成」について発表、あひる小屋完成	平 元. 6. 9	千代田区幼稚園公開保育
昭 50. 3.31	東京都教育委員会教育研究中心校（幼稚園） となり、誌上発表	平 3. 6.28	千代田区幼稚園公開保育
昭 51. 3. 5	東京都教育委員会教育研究中心学校（幼稚園） 第2年次の公開指導・研究発表		
昭 51.11.18	東京都教育委員会教育研究中心学校（幼稚園） 第3年次の公開指導・研究発表		
昭 53.10.27	日本初等理科教育研究東京大会会場として研究発表		
昭 54. 3.31	給食廃止		
昭 54.11.22	創立90周年記念式挙行		
昭 55. 4. 1	3歳児保育開始		
昭 61.11.14	千代田区研究協力園として公開保育・研究発表会		
昭 63.10.28	日本初等理科教育研究会全国大会会場として研究発表		
平 2. 3. 3	創立100周年記念式挙行		
平 5. 4. 1	学校設置条例の改正に伴い、東京都千代田区立千代田番町幼稚園となる		
平 6. 1. 1	学校設置条例の改正に伴い、東京都千代田区立番町幼稚園となる		
平 7. 6.23	千代田区幼稚園保育研究会		
平 7.10.29	園章制定		
平 8. 2. 3	園旗作成 園章制定を祝う会		
平 8. 9. 3	固定遊具「空中冒険ジム・ログハウス」設置		
平 9.11.14	千代田区研究協力園として公開保育・研究発表会		
平 11.10.27	千代田区幼稚園保育研究会		
平 12. 2. 5	千代田区立番町幼稚園、園歌制定記念式典挙行		
平 12. 7~8	園庭改修・整備		
平 14. 7~8	園舎改修・整備		
平 15. 4. 1	専任園長就任		
平 15.10.29	千代田区研究協力園として公開保育・研究発表会		
平 15.12. 4	開園を祝う会挙行		
平 16.8~17.2	固定遊具「新冒険ジム・みんなの家」設置		
平 20.11.27	千代田区研究協力園として公開保育・研究発表会		
平 24.12.14	千代田区研究協力園として公開保育・研究発表会		
平 25.11.19	東京都教育委員会安全教育推進校研究発表会「安全に対する意識と態度を高める指導の工夫」		
平 26. 7.29	東京都安全教育実践事例発表園		
平 27. 4. 1	東京都オリンピック・パラリンピック推進指定園（コーディネーショントレーニング実践園）		
平 27. 4. 1	東京都公立幼稚園教育研究会研究奨励園 東京都教育委員会コーディネーショントレーニング地域拠点校		
令 2. 1. 10	ソニー幼児教育支援プログラム 「奨励園」 受賞		
令 2.4.9~5.31	新型コロナウイルス感染予防のための臨時休園		
令 2. 9. 8	文科省幼稚園教育研究協議会の提案園として発表		
令 3. 1. 14	ソニー幼児教育支援プログラム 「奨励園」 受賞		
令 3. 2. 25	千代田区研究協力園・校として研究発表会「新たな価値を創造する子どもの育成」		
令 5. 1. 19	ソニー幼児教育支援プログラム 「奨励園」 受賞		
令 6. 1. 18	ソニー幼児教育支援プログラム 「奨励園」 受賞		
令 7. 1. 24	千代田区研究協力園として研究発表会「探究の扉を開くー自ら遊び、遊びを紡ぐー」		
令 7. 4. 1	兼任園長就任・弁当給食開始・預かり保育拡充		
令 7.11.22	番町尋常高等小学校附属幼稚園 136 周年		
令 7.12. 4	千代田区立番町幼稚園 32 周年		